

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年8月7日

【会社名】 三井金属鉱業株式会社

【英訳名】 Mitsui Mining and Smelting Company, Limited

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 西田 計治

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎一丁目11番1号

【電話番号】 03 - 5437 - 8031

【事務連絡者氏名】 経理部会計課長 黒田 啓市

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎一丁目11番1号

【電話番号】 03 - 5437 - 8031

【事務連絡者氏名】 経理部会計課長 黒田 啓市

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年2月12日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき臨時報告書を提出しておりますが、未確定であった当該事象の損益及び連結損益に与える影響額が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

(2) 当該事象の内容

移転する株式の数、対価、損益及び移転後の持分比率

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

(訂正前)

#### (2) 当該事象の内容

当社は、2020年2月12日開催の取締役会において、当社とJX金属株式会社(以下、JX)との共同出資会社であり、当社の持分法適用関連会社であるパンパシフィック・銅工業株式会社(以下、PPC)が、その事業の一部をPPCが新設するJX金属製錬株式会社(以下、JX製錬)に承継させる吸収分割を実施し、PPCが保有するJX製錬株式を当社およびJXへ現物配当すること、およびJXとJX製錬が金銭対価の株式交換を実施することにより、JX製錬をJXの100%子会社とすることを決議いたしました。

上記の株式交換により、当社の保有するJX製錬株式はJXに移転し、同社より金銭の交付を受けることから、当社の2021年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表において、投資有価証券売却損益を計上する予定であります。

移転する株式の数、対価、損益及び移転後の持分比率

ア．移転する株式の数 3,220株

イ．対価(金銭の交付) 13,700百万円

ウ．損益 現時点では確定しておりません。

エ．移転後の持分比率 - %

#### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該有価証券売却損益は、2021年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表に計上されることから、2020年3月期の当社業績に与える影響は発生しない見込みであります。

2021年3月期の損益及び連結損益に与える影響額が確定しましたら改めて開示いたします。

(訂正後)

#### (2) 当該事象の内容

当社は、2020年2月12日開催の取締役会において、当社とJX金属株式会社(以下、JX)との共同出資会社であり、当社の持分法適用関連会社であるパンパシフィック・銅工業株式会社(以下、PPC)が、その事業の一部をPPCが新設するJX金属製錬株式会社(以下、JX製錬)に承継させる吸収分割を実施し、PPCが保有するJX製錬株式を当社およびJXへ現物配当すること、およびJXとJX製錬が金銭対価の株式交換を実施することにより、JX製錬をJXの100%子会社とすることを決議いたしました。

上記の株式交換により、当社の保有するJX製錬株式はJXに移転し、同社より金銭の交付を受けることから、当社の2021年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表において、投資有価証券売却損益を計上いたします。

移転する株式の数、対価、損益及び移転後の持分比率

ア．移転する株式の数 3,220株

イ．対価(金銭の交付) 13,700百万円

ウ．損益 13,644百万円

エ．移転後の持分比率 - %

#### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該有価証券売却損益は、2021年3月期の個別財務諸表および連結財務諸表に計上されることから、2020年3月期の当社業績に与える影響は発生いたしません。

2021年3月期第1四半期決算において、個別財務諸表および連結財務諸表に、投資有価証券売却益13,644百万円を特別利益として計上いたしました。